

2003年度（第17回）

滋賀医大同窓会「湖医会」総会議事録から

<トピックス>

- ・「湖医会奨学金」制度が承認され、今秋からスタートします。
主な内容は、
対象：医学科 5・6学年
看護学科 3・4学年
上記学年1名ずつ、計4名
形式：貸与、無利息
期間：2003年4月～2004年3月（4月に遡り貸与）
- ・湖医会カード（VISA）のカード年会費は湖医会が負担する
- ・メールによる『総会の委任状』は有効とする

<議題>

- (1) 2002年度事業報告
- (2) 2002年度決算報告
- (3) 2003年度事業計画（案）
- (4) 2003年度予算（案）
- (5) 各担当幹事からの報告
- (6) 役員改選について
- (7) 湖医会奨学金について
- (8) 湖医会賞の受賞式・記念講演について
- (9) その他

(1) 2002年度事業報告が承認された

1. 湖都通信の発行・・・第40号、第41号、第42号
2. 勢多だよりの購入発送・・・第60号（会費完納者のみ）、第61号（全員）
3. 「大学フォーラム」・・・'02.10.19・・・今回湖医会としては参加者なし
4. 若鮎祭へ寄付・・・'02.9 20万円寄付
5. 第2回湖医会賞決定・・・'03.5.17
1期生青木裕彦氏・10期生茶野徳宏氏・・・受賞講演は、若鮎祭にて
6. 大学幹部との交流・・・学長との懇談会を行った・・・03.7.11金子副会長
7. 滋賀医学国際協力会に参画・・・'03.2.1/'03.7.1 九嶋副会長出席
'03.1 10万円寄付
卒業生への寄付依頼文の発送協力 発送費80×2000=160,000
8. 大学公開講座等への協力・・・03.6.11・・・基準を設ける（埜田）
「医療従事者をめざす聴覚障害学生大学教育を考えるシンポジウム」への後援
9. 同期会開催 医2期生同期会・・・'03.2.15、びわこホテルで（35名出席）
医12期生同期会・・・'03.2.15、びわこホテルで（38名出席）
看1期生同期会・・・'03.2.22、ホテルニューサイチ（20名出席）
10. 卒業生祝賀会・・・'02.3 10万円・・・今回より同窓会主催
11. 卒業式と入学式に参列・・・卒業式 '03.3.25 九嶋副会長が出席
祝賀会 '03.3.25 九嶋副会長・埜田副会長が出席
入学式 '03.4.8 金子副会長が出席
大学院宣誓式 出席者無し
12. 新入生にオリエンテーション・・・'03.4.10 永田副会長が出席
13. 新入生歓迎委員会へ寄付・・・'03.4 10万円寄付
14. 関連病院長会議に出席・・・'03.6.27 金子副会長が出席
15. 第3回看護学科卒業生と学生の交流懇談会・・・'03.6.7 5万円寄付
16. 第5回関東支部会開催・・・'03.7.19（30名） 10万円補助
17. 平成14年版記念名簿発行・・・'03.3 3800部
18. 学外卒業生向けの図書館利用案内・・・今年度案内は無し
19. 特別な理由による就学困難な準会員を補助する事業

(2) 2002年度決算報告が承認された

(3) 2003年度事業計画(案)が承認された

1. 湖都通信の発行 43号～45号
2. 勢多だよりの購入発送 63号、64号
3. 滋賀医学国際協力会に参画・寄付・・・04.1予定
4. 卒業式と入学式に参列
5. 新生にオリエンテーション
6. 支部会への援助・・・04.7予定
7. 湖医会カードへの援助
8. 関連病院長会議に出席
9. 大学フォーラムに参加
10. 学生とのフリートーク・・・同窓会に対する考えを聞く会をもうけてはどうか
同窓会の内容を知ってもらうために年始の幹事会に学生も出席してもらう
11. 若鮎祭へ寄付・・・03.9予定
12. 新生歓迎委員会へ寄付・・・04.4予定
13. 学外卒業生向けの図書館利用案内・・・今年度案内を発送する
14. 卒後10年同期会・・・(医3期生・医13期生)
卒後5年同期会・・・(看2期生)
15. 特別な理由による就学困難な準会員を補助する事業・・・本人からの要請があれば
・・・大学側もサポート体制をとっている
16. 学長との話し合い・・・定期的な話し合いを申し入れる
17. 公開講座の実現・・・基準を設ける(埜田)・・・継続審議
18. 保育園設立準備委員会の活動・・・生協運営でできないか
19. 生涯教育
20. 卒業生祝賀会を主催・・・立看にて案内をする・湖都通信に掲載する
21. 第4回看護学科卒業生と学生の交流懇談会の援助
22. 第2回湖医会賞授与式・講演会
23. 第3回湖医会賞受賞者決定
24. 湖医会奨学金制度の設立および奨学金への寄付要請
25. 湖医会カードの拡充・・・湖医会カードの年会費を同窓会が負担することをアピールし加入をよびかける
26. 会員就職互助支援センターの検討
27. その他

(4) 2003年度予算が承認された

(5) 各担当幹事からの報告

1) OA化担当・・・永田、黒川副会長

) 報告事項・・・下記を購入した

- ・ ノートンアンチウイルス 約8000円
- ・ セキュリティーソフト 約7000円
- ・ 複合コピー機 約39000円・・・事務局移転に伴う
- ・ ホームページ指導料を含むOA環境メンテナンスのためアルバイトを頼んでいるが(¥150,000/年)、来年も継続してもらう予定

2) 渉外担当・・・金子副会長

) 大学側(学長等)との話し合いを定期的に行う

3) 湖都通信・・・乾幹事

) 報告事項 広告 7社(50,000×7)、協賛 3社(20,000×5)

3回分の印刷費 50万円、発送費 60万円

発送料縮小のため現在クロネコメール便利用した。郵便局と比較する。

4) 名簿担当・・・渡辺会長

) 平成14年度会員名簿発行

- ・ B5版、3800部、平成15年3月末発行
- ・ 費用 印刷費160万円、発送費80万円、合計240万円
- ・ 広告 10万×7社、5万×55社、合計345万円

6) 役員改選について下記が承認された

- ・ 会長・副会長・学年幹事とも任期継続とする
(教授就任者は省き別の役職名にて関わってもらう)
会 長 : 渡辺一良
副会長 : 中島滋美・埜田和史・九嶋亮治・黒川 清
金子 均・西村明儒・白石知子
- ・ 幹事の若返りをはかる